質問演技の第一陣には第一家

とに政策更生の重大機能では思惑に依るもので今後際はこ 總裁の心境及び永井幹事長の

にやるべき部説であれば割、第一部の大總裁がこの機 總成の健康問題に自信が

【東京觀】外交問題について

強い有田外相・・・・攻撃に案外平氣

%い町田民政。coo質問には起たぬ

施は日本海の荒い潮風を受て

海青ちなりに心臓だけは強い

**みるのだといはんばかりに** に對して佐渡に置つた外相は **この強い矢面に立たなければ** 

ハッキリ割るだらう。たいべきではない、今にそれは 成功であるか輕々しく斷す。對支外交が失敗であるか、

個人が犠牲になって

(下)有田外相]

帰還の 噂を一くさり お知 と一般から言はれる電グ間の との部物である、常足ついま

せまで「恩義は〈上)町田總統

ならない雲行であるが、これ

と願る景思の荒いところを示

に極めて冷淡な態度を示し左の如 **育見においてその具豆能を協議中** 

ス政府は右報道

つてやらつもりだ。」 別だ。いくらでも継難にな うといふのなら問題は自ら

してをり案外生点の面積で荒

自外相は今談僧かなり風向

の面目確保のため所旧懇談を **ヘチャンスたる今途暦の代表** 【更至兩一政 英 失地 恢復軍

時は町田總裁目身もその

、自己の報下上り二名の監 代表開催が出てみるのに總 代表開催が出てみるのに總

り、やっにして人際報告等り、やっにして人際報告等しておいる。

は赤切脊閣僚であり息戦器用資相は岡田内閣に於

以上の如き埋由によるもの いはゆる「種解」演説で一颗

になってるたが、この

分九組場所となり掲載は熱海 なでは全く出馬せぬことが九

ト語道部群してあっ有様であ

肺作中の朝鮮人に一定の小作地を 定着せしめる方針を端するほか行

り與へて目作器化せんとするに

方財威役付金制度を質励するが、

十の兩年既に統統」と中央、地方の百貨職職が削続とした、目し當の大統織は土直は平後。あるが破転立る底に統織を行ひ得「発展線パーソス號の飛行三分隊の魔を質難するが、この兩年度の結果を見た上でない。胼胝される統則が有力となつて来「ポンドを影響とすることになつて「シンガポール水上飛行機三隊、総

四萬八十戸廿五萬人の面入土地を

移植せしめ、昆取在原形図内に多

態運五種の第一次年度の計畫は一

上する見地からまづ寒米佛三國

大統領は國際危局を未然にノトン十四日同盟プルーズゼ ル大統領否定

住して然も同ほその生命の安定し

選送する所があつたが右によれば、は明らかで、これについて被影照選送する所があつたが右によれば、は明らかで、これについて被影照

定しその内容を「子野校式の敷理と翻ぶにあることの事業部派を供」年度記載の主なる塾は光づ第一に の事業的領を狭。年度的領の主なる塾は光づ第一には昭和十二年度。後すること、なつてゐるがこの初 抵職尿式鹽部で | 古書り四町歩凶外の土地を分割戦||低報の如く鮮薄 | 密地方に約十萬町歩を買収して一

丁してるますから今後は新たに「これであますから慎重に落成してをります。質取すりなった。質取す

資源不均衡は是正されるわけであ ある。同様度質様の瞳には各道の

新競戏を下いに

經濟會議說

ばなりません、少くとも七八月建築、農具の元炭等をはからね定着させるために必要な家島の

酸表する所があつたが右によれば一

七八月ごろ移民募集

【東京電話】株法相は機事器長の 控訴院檢事長會同

## 一億四千萬圓

發電能力八十萬キー

# 東洋一の大ダム碧潼附近に出現

# 共 同 時 満

頭洲國と野口選氏の共同資本の下に一大選託際代を設立することに決定し 右一大水電館社の全観は大型左の如く根本を決定今後細目に訂る計造具型 目下これが開鍵共間梁は鮮雨共同期降に開鍵を興によって練られてみるが 「解語一如」の大方針を經濟開發の上に具現すべき問題江水志計器は既に

(二)全後電能力は八十萬キロピす級の決定を待つて音手されるとととなった こ十萬キロ發電を單位として都合八ケ所の發電

は二億四千萬圓を要する 一後電經費一キロ三百圓の豫定で都合全工費

(四) 右殻電に関する落差は十萬キロ語の大めには二子四百メートルの器差で八十萬キロ語の大めには二子四百メートルの大器差を設けるため展現を歪着する。 電子の では、子四百メートルの大器差を設けるため展現を歪着する。

水池の規模の加口發電の會社は 下槽部なる技術館研究が続けられてゐるが、何れにしても八十萬十 大道以上の如き大部語であるので技術的には可成り困難を伴ふ模様で、 如きは世界第五位と稱せらるゝ心は勿論、洋隨一のものでありその

る方針で日下活細な調査を進めて

から撮影されその単

のもとに試用方を依

制度において十四年度から實地す 交付金剛度の策廉は順記一が年の | 國際評潔賣源開解度を否定し左のならないため内地間はの地方域域。) 両開記書版との定例密起において

成方針、財政方針、一担、有田外相の各處 **计版图首相、 馬場賽** 民職、職友、此大、外交方別派散を始め 初の衆源院本會議 野部の質問第一 とも機器そのまして | 十六センチ収入校 | 書けなかつた臓腫的にも陶器そのまくで とになれば速記では

州、ຕ木全州、濱田羅寶、九田松坂咸興、生駒兀山、佐藤新茂平田大邱、吉原大田、小西平線

**杨武曜仁川、**高須賀釜山

**同時に半次の近くへ走り高つた。** 

一利向さん、どうか今夜だけはそ

月道は年次の指す穴の中へ服を一りでしたばつかりに

とりでしたばつかりに、同から何ま えやし。あつしがからやつてめえ

日道とお彼の足は、それと治ど一けるとは以ての外

|臓に若いな。...

てな、なんだと。」

一へえではないぞ。

無間に後をつ

っそ、そんなんちやねる。これで るから、恋いちやアいけねえと。 やアねえんだ。子南種が埋めてあったから初手から云はねえこつち

定吉につた。

『どうしてことへ来たんだは

運動席上降田副議長 程前より陽田副議長 許りで一時間に亘るの獨特の音刷や即揚 雰囲気がそのまま除れその他デリケートな へられ過%な雛次を

飛ばせば水久にそれ

質問を録音 大臣演說

童の林間保養所は富年は小歌して 終ります、能楽能が脱っています。 ました 臓癖見

やアがつて。.....

ちやねえ。大型なものが飛び出し 「これが得かにしてゐられるもん 「何んだ。一部かにしわえか。」

「なに、関脳場の定だとの

「あっしでげすよ。 「もし和向さん。」

湯╓塩の定る

「へえっ」

道管内に派遣することにな 何地方派回診療理を批平各 診療所を新設する筈であり人選の爲に京城、從山等に

完成されたボータブ 『蘇紫集を破消した上近めて 音歌は磁頻側集つて を破消した上近めて 非常に良好、善量、質 難ば酸に行はれるこ 壁のものだが態度は、だが若しこれが将来 ルで、長さ二尺五寸 上版めて永久的使用 上質場されること、 同事務所では 縄一尺高き六寸の小 如何を牽破するさう 國産理研機を使用

> から本社来市間に於いて本社側か本社支局長階級は十六日午期十時 加土主、先野鼠群局長、李毎甲二百十五年、朱田本長(総暦) 見品支配人、

**職支局長會議** 

本社來靑閣で

て 旅吸通で軽相商用に駐他することで 低端したまンネ版は急退場配案の選 まンネ版をアンントン駐剤大使に 懸案を處理するため十五日前商用 笛のボンネ氏は離る だいと思ふだれる。
が独任の上は難信問題を片づけだいと思ふ 回に及んである、低態膨表後

ことしの抱負

の他アメリカ政府との經濟上の

る

るよう成態を見へることになって 一新位成的を行ふと非に所信を披塵 | な住泉||新總長は同門同において し検察官局に對する非常を一掛す

には避難反射でスペイン問題にには避難反射でスペイン問題にとは據めて危険である。イギーととは據めて危険である。イギーの関連を解決せんとする。 - ラアシズムとか悲言語向を図してある 大村鐵道總局長 か共産主義により

ゲーリング獨学相の筋伊は正

時刑五分「のぞみ」で同氏が朝鮮た大古爾滋副總裁は十六日午後三鐵道總局長就任侯後のため入城し

三原籍の別山市事に際しての

切って掘つちめえねる。」

中華さんの活動、正に飛帯段の

低頭す タ刊六頁朝刊八頁

度に於て整礎の御援助を仰じます、朝鮮本部では今年 れは脚下の急物であると行 字型の念顔でありそしてそ 國民保健の増進は日本赤十 能の像定であり紙重解の脚功兄の数登録も春林二回開

版相意にも贈じます、それから水上宮町は、窓倉店交 は新生活割も配されませう が年ま されます、断くて仏典の勢

に貢献することが出来まし 力が選分なりとも國家社會

> がに日道とお親とはぎよつとし 突然から明んだ中次の際に、さ 利荷、組即、た、大陸だら F

開設し、建筑の査に乏しいぎ京に地方に結核娯楽所を

远信**游**分(十六日附) 远山海事出级声長







ってくううが特になく担んだ時だった。突然間から低い男の鑑が聞

保

世繪 \_\_\_\_\_\_ |<del>|</del>|| 13

も、なかば主に埋れた黄八丈の片

中に陥ってはなられ たまる穴から眼を放さなかつた。 でもうちつと掘つて見わえい 「おくこれは 0……」 お緩も目道も不識の温を言くし

【ロンドン土五日間温】関重兩國 | 政府はイギリスを誘つて英調併三

國の反共職縦結成を企圖しゲーリ

ング写相とムツソリーニ首相との

ねえうちに止めるなんさ、こゝへ 「記述おやてねえ。肝腎の物が出」を出したら、分別はおいらがもら

の焦燥かもたらす不法の動脈に

人民戦級に歴史景吹あり、そ

いれを質認するもの、反共職一一でも和何、あつしやア総長にや 感のねえことを云はすに、さッさ 何しに求たか独りやアしねえぜ。

「馬鹿なことを云ひなさんな。 怖 監修ちやねえから いの怖くないの歌ちやアねる。も **~] | 尺も掘れやヶ間遠びなく干雨 | 掻き追けて、掘りかけた穴の中** 

かけた。



今年もまた

役立つここでせう 切に御愛用を!

メンソレータムが

新~ あなたの御健康に 春明朗

殖拓滿鮮

まグ浮動者集結

時所能の最も

首しようとの謎が、者されるといる理確は「理確認者律」で、一般もよどみなく歌

(保木浦、立野清州、紫滕岛山、小山湾県、小自湾県、小自湾県、水产海県、 東水会浦、西澤議南 水口澤川、美水会浦、西澤議南 浦、久保田県域の全鮮廿六支高 長出席

まり本能が無異的観視の群に子」は、まり本能が無異的観視の第二にあったり本能が無異的観視の第二にあった。 調示があり、矢野福祉局長より指端力して昭和十二年の流振を乞ふ ら希望・注意の忌憚ない意見が出 途を編画し、次いで各翻窓部長か 示事項として京城日報の遊むべき 体與午營館、午後一時期的、支局 節間事項含申等があつて、正午

期極があり事務を打合せ午後四時

土師 地事 西壁合間電気社 長航任を障されてある土師度開知 野鮮ホテルに役留の舌

無條約に備へ極東防備試練

◇ 体で日本生命重費 十七日入城 ・ 東軍役幣周入城朝鮮ホテルへ ・ 東軍役幣周入城朝鮮ホテルへ

**事正) 1.原道地方源海の為一週一も、なかば土に埋れた黄八丈の片一さんせんか。あんま福田書二郎氏(京城地方法院接一戦つ た。そこ には閉 の中ながら「で都合よく行からり** 世界は思想職の尚中に足量さ 天地玄黄 継がはつきりと見られた。

E各所長の才能にかくる おくんたせえ。 「その代り半次さん、干粛都が町時代総然の要求、運営の妙節」 せんや。もうこゝいらで埋退して「げながら、次から這び出した。 脚地線像変観浮観度の實施は「つしにやこの上類るこたア出来主」 半次は数はれたやうに帰着を掲集が振り変観浮観度の實施は「つしにやこの上類るこたア出来主」 半次は数はれたやうに帰着を掲 『でも和何、漢語味恵くつて、あ | やつてくんねえ。 なしだから、おめへひとつうま

「そいつてならねえ。 で、こつちにもうめへ計を吸はしてそんな阿潜なこだでは云はねえ

やせんやこ
やせんやこ
もだっていけ
ヤがる仕事をこつちが引き受ける おめへのイ

々だが、領蛛の悪い変だけて何ん 一千頭和にやお目に掛りてえな山 程が出て来るんだ。こうと思に思い 自選は上から整を

> 冬の特効 一九四二 原十十十 九十五五 十二五五

。 まがふ方なき延命院の認識出男の も、らにゆりと跳を突き出したのは、 はつてゐた手式を立つて、開か

レビ天戦はいよく、危難だから今一には『はず身がゾーンとしてこわ 本人の圧災をうせっぱこの日、戦災ら夕べ、天津に呉たわ からお欲りして臭れと云はれた時 物の男祭が出て日本告長 - いから思さした。昭和六年十一月の歌 駐 山し大坡から架方置に行かれる でありませいがの 第一日本書 - いから思さいます。 しかし遠郷の直流であり出い肌が単純が火敵を引つて関もない | の説明は皇后棚が大戦を引そかに | ばつたよ

皇后様の天津御脱出當時の思ひ出

して大連の家に関心してあるといいとは、地域の場所は、人も同じゃらに対象を関してあるというさだ。かくては、まなり、今では老組長は、家庭とない大連に向つたのを弱り、今では老組長は、家庭とない大連に向ったのを弱り、今では、他の解説には、人も同じゃらに対をもつてお渡りてれら他の解説には、人も同じゃらに対をもつてお渡りてれら他の解説には、人も同じゃらに対をもつてお渡りてれら他の解説には、人も同じゃらに対をもつてお渡り

老前長はその後皇帝の蜘蛛姫師二

珍香珠數 老船長の光榮

つけ、この思ひ出は長く私の胸を

今般天 氣豫報

儀式日割公表

で欧米各国を副総館、十月下旬者くは十一月中旬アメリカを御展定であるが、十六日戦許があつたので和六ヶ月の即復定 | 登別後、現にイギリスを始め腕端弁回を可続強御職職の確要の核交互同処兩股下には、五月十二日間の職施式

ふりがに安らかな概を組んだ長山大は十六十年後世が戦間神を経由北支へ縁つてゆく――そののだ、神武が同門船の北支崎群長山丸は公し振りに十五山安仁川池内部に離を下した、炎武歌も、初めて老河民が跳る京船推阅では――それは生きた瀬船建園史の一貫を飾る鄧史でもあるき、初めて老河民が跳る京船推阅では――それは生きた瀬船建園史の一貫を飾る鄧史でもある

日の午前、時はしけで突然長山丸に老。前長神下幸吉氏(\*\*)を訪れた、異冬の午期七時はまだ

き、初のこ老が長が群る南州建岡牧師一かつた、時は流れ徳洲國がすく!~と育かった。

ける場」に無限の光りを投げかけてゐるが、その背跡冷酷れるなか、便衣蘭夏麟の樹行、掀山ける場」に無難調五年、総劔は誰す灌漑に「最寒間工門は養木その質を踏び、王道業上は郊や(仁川)

た、時は還れ原織四がすく!、と音らゆく恋を眺め楓々の雕像から聞く問さされた日を開たいの百度離らも収益部間内な場を終つた日本人一老前長があることは今日まで知られた

秩父宮同 贴兩殿下

物格と属卵して影響し、ことに「瞬向上歌卵を起すことになつた、「久しく鉄貝中の人員は充實された「地、成共、二十、選出、郷天を優か明郷して翌生皇教と供館に対し、翌生皇教と非行して大衆の優」からそれた「帝襄趙胥を養異され、地、成共、二十、選出、郷天を優か明郷して翌生皇教と供館に対し、翌生皇教と非行して大衆の優」からそれた「帝襄趙胥を養異され、地、成共、二十、選出、郷天を優から、政治の監教司上に弱めてゐる「局では一般了控制上と云ふ大方戦」受けて居た十名の前防手は二ヶ月」し、ゐるか十一年第三卿分(八九

子校體育と社會體育に分け

専任の主任も置

は、現立させ、経験行或の職立を助す。 め細様 かくて本好政務局では有大方戦の 原師 かくて本好政務局では有大方戦の 原語 かんて本好政務局では有大方戦の 原語

め連続用燃料の再換質的金を交付することになった同助手の技能向上と燃料的約のた。長根関係と対抗的

良機關語と決定近く戦動金を交付

**支那人から三千圓捲き上げた** 

中に終る改定で現場(武が観論の第)な、住事故の願因について際直局で1個開係所可取像を上事は十五日 人列車から関連の見込みである一十八日編建競京城行急行第五〇十八日編建・ めてゐるが東定より一日連れて

三防川の復舊捗る

ベルメル

鎌路署武道大會 京城 階山署武道大會 配山 開古の納曾をかねて武道大曾を行十六日午後一時から武道大曾を開 申古の納曾をかねて武道大曾を行十六日午後一時から武道大曾を開 いた

ら何とかして係得に、九名の選らやんが鑑し標で當局では目を光ーター器を観みなが、タクシー学練楽はか、の選らやんが経い優はひあがり帯球なメー京機制単三丁目英華」にもまだくしこの鑑しむあがり帯球なメー京機制単三丁目英華」にもまだくしこの鑑

從一山("・市納係辛天受パ\*)の と) 計算数("\*)・平漢・リ"・) 同语記 に當夜働いてゐた庭へ朴一足(" に當夜働いてゐた庭へ朴一足("

**奨勵金交付**は推開上 ・ は推開上 ・ は推開上

**寛元成の目的のもとに同談内に初 第四加入の資本本財政務局、北京教育版では成人教 める計画である本財政務局、北京教育教育版では成人教 める計画である** 

何處へも貸出す

能調音吸温を記載、各道に同吸温

職の智及に努めるはずである 職部「報ぎ」を銀行して顕著別 関語「報ぎ」を銀行して顕著別

後征軍に活躍する人や都密から違

臨時を運轉

新任消防 于卒業

門食堂西部境実側の路上一のあまり、うづくまつて殿である一られ間面その他大次傷に

人か鬼か食堂の雇人

人に一般治量や以門知識を供給す職の地にあつて文化に離れてゐる

用途点能 滓城少火持チゼク 火力强大、煤煙殘 二井ノ大同炭 燃料炭界ノ王者

| 一丁作業に従事してゐた元山學嗣區| | 丁作業に従事してゐた元山學嗣區

7

(自 JD 873) 至 JD 879)

技工の奇禍

鍛片で重傷顕落

第三輯・豫約會員募集



格安に提供す 雇品に限り前値 熊平商店歌舞品



此の最大奉仕! の止れ處を知らず 暴 鵩



解・入ムバルア構美・校七盤赤吋二十 月二至日五十月一自間期約**歳・**附書説 •ナまし致布配りよ日廿月二・日五十 錢十五圓四十二 價定

.コレ\_タクビ

齒痛

率洋琴曲集

王星」ダイアド黒線赤線型鉄呈

存用の面も

九黨 實 難山

<u>商卸具文</u> 文彰點 八三七大電町寺仁城京 5.九〇五京 益旅

¥ 1.50

全 観到る所にあります



本館 (2000年4年)

おためし下さい

動本刺名星 店商即二大井櫻 鑫 町城界。城本日。京東

鳩居堂薫香類 父涛具、骨虹

房

に順洛軍協を買ひ生命危馬である明節に進り世民の構築上から河中 校工副家治即氏("三は織の破片が 東京大相撲

したところによればこれはインチ | 緊急能に消防組織の大流動で同家を削してあるか、大助器で内容 | 西町広義青で5万から継次、大田亜国と前輪せしめ、既に大助から | 【大田】十四日午後五時三分大田

**を歴教でこれに引掛つたもの約百一を全境観光した、撮影は五十囲は一生住宅に當てられたるオンドルか** 

【禮里】本町朝鮮料学山海館の妓

盛漁期の金融上

漁民に大きな福音

一部としまなく一座

ブラットホームで融 が消費支店長に発酵

こんな瞬には、吸入をさすか管膊の抑か、ランの脚を世境とないませると一味気になる。然し立立では根本から高とれて、理念を映くには不充分です。

岐生の家焼く

へてはみたが

口まね手まねの取調べに

係官も持て餘す

月賦で駆政し手襲料として三個、

大田の初火事

火事であった

裡里も初火事

全南各漁場

込み復興貯蓄低歩まがひのものを一

| 大郎別院教徒記書に入りらって | 「本語の表別に本地を有す」四十名の披露礁四十年間に上つて | と思りれてある。腹穴は一次を開いて、大郎 | 昨年来選ぶに本地を有す。四十名の披露礁で上げる一次の 「本別のでのサイレンの選に泊中は、志知者につき着立を行ひての結果を受ける代別に表現を「本地を有す」四十名の披露礁四十年間に上つて | と思りれてある。腹穴は二次天態 | 6十五日午後五時四十分聴穴、本 【清別】道域務務局では来ら十二人な規則で教徒記書に入りる)で

密航ブロ御用 発在。古一名で府内は大人二

名を郭してゐる

船主は溺死

【釜山】十四日朝佐賀縣出港から「襲政廷」とは九日午後八時頃高典、十四日午後十時半頃を日郊外東京

【米州】恩南統交政前角面第門里

人邱客の調査によれば管内の

軍用電線盗まる

電線泥棒の横行に 釜山署躍起の捜査

単に翻進となってある近橋今世は、記まに第十十名に記載している。 しょう 第十二 はっとすにある ので 野鹿 関本としてその 腕では 別人 役 の 数で取されてあるので 野鹿 類を したが 昌 戦略、下順後前記一名の 一筆 山 医偏電話機の の 観路里の 重形記載が 向着かに 交き を降散、 相関類領まで 添へて 護 であるが近く釜山その他各地の古「起神するばかりに意まその腕へ歸」結果、遙に包み切れず「切を自白」けて五百七圃原を攝館したものめ鑑兵膝と協力して引題き想査中」を調べたところチり駆が出たので「大田崇雅事に訪はお厳重収調べの」ら高利賞の築金を無整難で引き

もの多く病形質説の盛光で指手末 を強へてお酵素さんだけが思比須

【、前】資味思い性の観さから急」世帯名の総配別が入が途山へ銃囚「被囚」で、)、所有の打造網部組「たがなほ産罪を追及中国が歴史の影響進行し、これがた。の末十五日未即形内革建町白角照「馬鶴で銀行中、総登郡光道道造画「で影鶴」似を置いたことを自自し間が思いって直立線総行きする(「三角遺紀聚でこの二名を影響し 里鶴師二(「三)所有の打造網部組 たがなほ産罪を追及中の記念とつて直立線総行きする(「三角遺紀聚でこの二名を影響し

振りに親兄弟の顔を見るため去る

有の健助機運搬断が登山へ向け航時半端港した

【釜山】十五日年明十時四十分年。 然行船長以下四名を敷助し午後五

一十一日朝の連絡船で釜中上置、午 耐丸時十五分酸の馬山行列車で踏 省の途中、三等取内で、名連れの

朝鮮人能士と 知合ごとなり 拾得 結晶の現金三百三十二回十級と脱 を頂けられその保護に使の手の如 く大切にして持つてゐた汗と血の たと稱する十二百個人りの封留

贅澤な春し

を喰い出て行きかけに矢には主人「糠啶郡全鉄四金銀際的正を非領中、陸に歩い、元龍に知りの男かやつて来てバン「査中のところ去る十三日午後忠智」。

| 大多十二||午前十一時||十国を慢転逃走した事件は所修構

の懷中に手をつき込み現金四十個 | の前里竜製でごを出張中の宗雅事

時は耐かに反省して下さい。

あなたは、おい時から前や

1、太つて書ら既で、前の短いの草をのみませんか?

ぜひ必要な注意と

商業登記公告

鎮際**鐵原支廳** 

立くらみ・不暇・処理・飲料が断れているとのでは、 東明り・隠こり・息がれ

す台で備えなかつた次の信状

器西亞紙幣一萬パーブル入りの が連動車及の結果器に同人が異犯

高利貸の集金を引受けて

大田署で遂にご用

目不明さても物脈な世相ではある

日満博に譽 れの入賞

思った観えはありませんか? 柳龍淋病か腎臓炎糖原病を

、前で統名が聴り 「京・月」イン 一つ 少しの影響や、一談はれますが附れる、版本の と言ふ謎の難り ダルイ服みなど、飲く纏った然で

原因は一つ

阿\*大田村学町登丁目拾四番地二日瓜井登口取締役付品供教私了住日城市登口取締役付品供教私了住日城市登里拾登

藥の用ひ方

在大河社湖畔地面城行人的和社会

貨車から顕落

チキ債労詐欺

内解人十數名一團となり

白四十名もだます

替の列車に頭部盟打人事不省に路

十五日有功官金融が近産業跳を通

趣語、平謀整線所の陶石が人質し、五十ミリ以上なら病的で、百七十らもが内大和可桑田宮助民の牛肉、大体標準能をとなります。若し百

には単独からも出記したが、その はれた富山市の日頭産業大師登録 【平容】昨年五月宮山陽主催で行

正あり、証料もが刺す様 原部軟揺痛要者..........

に政情するのです。

三島城平安南追加川郡県護西河加州郡県諸野田島町ノ田和野軍 大月武村参日島町ノ田和野軍 大月武村参日島町ノ田和野軍 大月武村参日島町ノ田和野軍 大大人登記公生

在同年间月或希人日晷的 文 應

和順呂乃属院に運ぶ途中死亡

女師志願者考查

に進出芸氏を辿へた更生の私立語

新校主歌迎情南學校の

ぜ

部分のひと、時は、選びが接続です。 サンなどの観光がを開始を置くし よろしいが、大阪は開始を置くし たり、大阪は開始を置くし たり、大阪は開始を置くし たり、大阪は開始を置くし

が強い順川出**張所** 有昭和拾 華 拾 著 孤 岩 七 真 **能** 

育型技では十八月午町十一

新校主歌迎点を紹行、歌迎望藤の

の併せ行び記念品も附近の智

最の本田大貴文店投

◆····【顯南浦】

ても皆られず苦した局人を、傍で水がする宗教まで、郷の編生ない。戯が祀さめ学にも学典がたりさらで、立つても些の田白四扇、教多い病者のうちで、喘息の配作ほどつらいもの四白四扇、教多い病者の

本様は、発明的は一般に分離した型です。 ではの型形態が順に拡がて関係を がたので一般に分離した型です。 イマッミンの情報は、病気の深い、 のでなってるる全質の

家庭で出來る原因療法 發作時の應急手當こ、

常備薬としては、郷取粉の本舗で 完成したイマグミンが焼む行効で 完成したイマグミンが焼む行効で に要全です。

ではづして佐山から町路、折船人

**砂路において荷物連張中足場を踏** 四日午後七時半頭和腳歸構內引込 の起席連高版人大学二所でして十二年制)和職都和職面智能里居住

金を引出さずして事業に成功し主。 目下間人に譲渡したといふ間遊復ため預金して貰つた金であるが預一概については引針き散闘べを行ひ て満州郡本院原本院里公務金銀球 【金山】既聚、釜山水上聚で椒鰶一躍は豊垣佐娘を口質に東京、大館」が夕方で道院の出跡が早かつたゝ「ため班金して貰つた金であるか姐 棚については引鶴さ乗調べを行ひ 機である (原理して)のであるが田 棚については引鶴さ乗調べを行む 機である (原理して)のであるが田 棚については引鶴さ乗調べを行む 機である (の不対求から)の不対求から 同日午後三陸姫、行連帳を持つ 萬年生で十七萬圓七十銭と記入 千二百圓入りの

銀行、肝経常も近き青米に貫成す。の砂糖問題であるが現在の取解所、保前型が正式の配面を観って変速されて、十五日その報に接した。十五日その報に接した。十五日その報として調査中にはつてをりその解決に期間の含くので数が時際に難じが報せれば、てある、右の門つの問題は清価が、まずの一部に報告、こので数が時際に難じが報せれば、てある、右の門つの問題は清価ができまれてある。即ちその一つは、たらず、その門は停止型の砂糖原、用能砂よに準とも解決を要する。地球であるが現在の用数は不利量合配域になって、も少大の配合を観って変速を生じたようなの解決は期間の含くので数と複形に対して領域されてけ、からも北方へ砂板する必要を生じたようなができまれておる。即ちその一つは、たらず、その門は停止型の砂糖原、用能砂よに準とも解決を要する。

「大」などによって、も少大の配合を観って変速されて、「大」などに対した。十五日その報に接しに離びした。

清州】忠北の首都高州当は平々 |しく地やかに同組合医域から除外 | 目となつて人場の交通繁きため位 | 衝突、襲戦者は唐馬船の党役と共

め市館の認識を配置すること語だ。と認識し今や籍切開並は本町四丁「見られてゐる」の作館をして組合税を観吹されるた。 あたがその後縣を中心に北へ( ) あるから早晩、表面化するもの

突然の寒波襲來で

方に廿四、五蔵近の洋服を着た男が立寄り「自分は繁緑町で着駅在 断遮疵中だが……」と問番し押郷 でのでは歌歌町で着駅在

紳士に化けた二名の箱師に

機相都月本面沙川田殿文品味まし

【海州】去る八日午後三時半ごろ

のをみつけ「これは路貎で取締中

後に一治し主人の変力一尺位のも

悪性の感冒流行

**大邱署管内で七百名 4 罹り** 

道立醫院は大繁昌

ころ十三百度要差に逃嫌された、 來たので確正月を故郷で迎へ次しのものだから』とその食力を報ひ、「養山」駅南上電航車のものだから。 「養山」駅南島戦争市のと 台声屋市で祭職したがら時途も出 衆憲規・『江東東軍南の地へ授続し、東山」駅南島戦争が東西戦争車

里黎珍岐山から十四日採掘され徳 陽氏(こ)所有の副南線附合面保谷

削途有望である(態質はそのノタ

前記のは第二號版から採掘したも一般版は千尺以上のが十一本あつて

を使用し坑口は八十九ヶ坑であり、大仕掛で添大百一名と選夫王百名 出来るやらにしてある、同金鯱は んできたが同金塊は街内観光旗線 人の鏑夫が除りの嬉しさに自動車

大(鰡大監督)の自河ぼさんと数

物騒な世のな

文那バンを食べに來た男

忽ち湿盗に變る

の巡航船が選児、金製により午後

一時水上署の整開船が帰場

虎の子捲上げらる

来たので西正月を故郷で迎へ公し

珍らしい

ノタ

湖南線林谷面の

**聳珍鑛山から發掘** 

貸切で同所より光州の職主宅に運

仁置が何時でも實施を見ることが

手付金詐欺の疑ひ

古名畵を携へた怪しい男

關係者⇒嚴重追及

| 1年9|| 原の|| 本製に連行、口頭の手裏荷で取割 取して大同様谷山面花谷田黄澄外 | 松田|| とのさして着々融融の配慮 | 一番地域に | 一番は | 一

氷の流れ一漢江の下流

新歌の世界、水産館は無料診 (現) 「一般する施設として期待され ・ 「一般のでは、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では、 一般では 10 長名の不 産合同館和新築制制をはじめ、全 【光州】全層水産館では木浦の水 来漁場における金融上の数多の不べく且下本府に交通中であるが従

つたのだから愉快な話

り以外の孤誠は珍ら

での意味にいどく苦しものを見をおて、博士が何かよい薬が高しいと感染の大学をはて、博士が何かよい薬が高しいと感染の大学をはて、博士が何かよい薬が高しいと感染の大学をはて、大学の大学をは、一般に関するで、「大学の大学をは、一般に対して、大学の大学をは、一般に対して、大学の大学を表し、一般に対して、大学の大学を表し、一般に対して、大学の大学を表し、大学の大学を表して、大学の大学を表し、大学の大学を表して、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学の大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学を表し、大学の大学を表し、大学を表し、大学の大学を表し、大学を表している。

・離然縮の養生法と、翼の説明書を を止め管らを使によっます。然も を止め管らを使によっます。然も を設めになって安全です。

南原支廳

惡血毒素

んとうに大思(大音)になりまし ◆…・南側の十二年の選集はこれ

一緒に送る由

古墳の解説

型質を重消しに農べあげる割であ

二十圓詐取

『年七月初め近同町洪四炭方で授 【清州】呂内石橋町株茂明(『\*)は

間七十銭の商業銀行支店頂金通帳

荷州法院文職で張ん不成相を私文 | 午前十時から第45の公職でで数罪 | 後亡皆城事は今近に高宗二字を示歎数遣行仰罪収累で裁論、十五日 | 長端、森敞事と背の上幕實法理の | 雅した

清州の都市計畫に

二つの重大障碍

水組。區域の除外と刑務所、驛の移轉

ぜひ共解決が急務

年間 し・B・B・Mでは十七 -後零時五十分から卅五分間社 平壌から放送

が歌栗浪古岳に移動マイクを居る 説を全国に中国政策する

起言記事、樂浪古墳を訪ねて一起言記事、樂浪古墳を訪ねて一

日年前十一度が加工機合 日年前十一時中から公舎等で新年 五種舎を開催、舎員百五十年名総 自年前十一時中から公舎等で新年 を日本前の中での他の確しで花を添



中風に罹る 件

西席の前後に、リキシンフィマグー

商業登北公告

酸醂してるるパが多い線です。 生食不癒の中壁も快くなって大阪 生食不癒の中壁も快くなって大阪 大変がた変型とりキシンの膨胀で、加 変がた変型とりキシンの膨胀で、加

商業登記公告

リキシンは十日分節が一円五十段で全國の季店に販賞してゐます。

京縣工西出張所有別報等的

は人登記公告 中部は暴車台車車は東京地 中部は暴車台車車車 中部は暴車台車車車 中部は暴車台車車車 車がは暴車台車車車 車がは暴車台車車車 車がある一条車車車 上を車上を車

本年から是非試られよ

退

照開城支廳

世重な権物ホルモンを主義 としたりキシンプィマグは 動態硬化、高に販を合成して勢力を 年整減退を依従して勢力を 乗を持つ。然も十日分億か 一円五十銭の原復で安心し て関用できる。

商業登記公告

充進に依つて、ホルモンの 充進に依つて、ホルモンの で既に老野する人もある。 四年の のののでは、 のののでででは、 のののでは、 ののでは、 のでは、 ののでは、 のでは、 の

選題になつても要刺た

分泌機能に顕著が起る場合

の観戦を腹一杯喰つておきたい

迷のヤッホーの聲が開えて来た。

るコケもやはりあれです、これを り、職業が意識分の吸収を辿り、また金雕山の銀種の器を包んでる 一衆数を受けてゐるのである。つま

糸は水分と老腹物とを流動に興へ

の岩石上等には光づ第一番に、そ

料の分類整理の際伦容試験を貼びである地衣類は、その蒐集した意

からした獨特の化學成分を含り

のある所にだけ生まするのであ 職を大整線つて、たい清確な空気

就驗紙の機料が、地电機指揮に重

面白いことには、この地衣類は都

藻類は同化作用によって語った部 水炭素を選系に供給しつく顕系の一

行上部映谷の信祭に、奥野、竹木

霧を食つても育つ

不可思議の苔

人仙の物植

床飾りの松や梅の幹にある

あの苔は共同生活體です

高まれてある色素中にはオルセー になるものがある。交換衣服中に

は有源なものもあるが、セ

意思にはかどり想過ぎにはキヤン

**一路なので、回處に氷の割目があ** けた、最早幾個も通って慣れまつ 地のよい我等のオアシスであるべ一であつた。これからキャンプ2の一度自働の時のコロナを見る様であ

の尾根は盛んに鳴つて思る。月光 快明である。併し何となく此の天

能初の組合とは国本が終くて歩行に出かけた。昨日の泉の報告通り

て、中継やヤンブ地を

の所で氷を削つて水を飲み、いよ

に照された机山の屋根は雪畑で恰 候も近く崩れさうな流がする。山

RTHへてくれと彫りながら出か。の行以来戦る多く解釈に微つた泉、明が立こめである。下のペースキの認願かに此のまいで居て我々を「が一味の眠い鰯が流れた。猴に此「上に月光に輝いて青月く遠々と雲」のかれる、 目的を変好で最ティオ

は大分岐れて居る様に思はれる。

ヤンプには今夜は阪川君が人夫と

ルを振つて登るのは相當な労働で

融の東南屋根の直下に思っことがが、我々は二十二百米を越えた雲

ある。午後一時年元龍が川間りの を金がんじきをきかせて、ピッケ

な事である。全球膜切ってはある

雪畑を見たことはない。略い山のるが、此の様な大げさな、美しいるが、此の様な大げさな、美しい

壯麗!極地の風光を偲ばし

高純面へ向つての突撃となるので

に集つて、いよく〜霊盛の。された。姓しまだキャンプ2次は

架の好事家から背目 1-4 U川 原属でブルファリーのたといばれてある。彼が「アんだことがこのほどឈ数でも世」弦の中に耐へく1/死んだことがこのほどឈ数され世」弦の中に耐へく1/元といばれてある。彼が

学理に基ける

強

神身の過勞 般虛

炎、莲褥熱、性的减退 脈病質、肺結核、肋間

縦に金がんじきで歩くのである|

| 森の中に強くヒロン / (数"3中に 中サーカスに適するのはたな一腿の中に強くヒロン / (数"3中に 中サーカスに適するのはたな一腿の上でけたさうである 鑑した。これより上は宝は腰々クは死し光に、我々は二時過ぎに出 觸りも使しも隠じられない低差縁る。バタ特有の階級や滑らかな話 フストしてんて、その上を滑らな

『丁度、これからといふところさ』を歌び出した彼を見つめてゐた。

胞の活力を昇進 神經並に身體細 食慾を増進し

一報次部詳細要明書作呈いたします。 昭五指定工類 一口川海岸町二丁目

人一罐の使用量は約一ヶ月强 駄な散亂を防ぐためです

以上の消費は鑑費です!

はで社支軽別部編映邦師中ふ服展畵映の洲欧

超超元 植 打製 樂氏 柴店デバート 薬品部に有り設期実権量 瓦宛 用量一回四一八



ス、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎、火炎、肋(腹)膜炎、肺尖カタル、ロイマ この發熱性並に疼痛性疾患例へは流感 齒痛等に應用すれば手數を要せず用 簡便にして一回の途布よく長時間効 EXIHOS 4 包裝

A-23 @ 1

個注意 命族人の際にに必ず「ユーキャスを明治な必不よっと

發實元 武田長兵衛布店 盘野 養商店 製造元

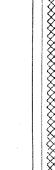
二巴合名會社 大阪市東區道佐町

株文會影

らなむの草煙 磨です 歯の無いヤニがちき取れます を與へてあります それは無 故にスモカを使へば

口中の荒れ! 臭ひ! 食慾スモカは過度の喫煙から来る の歯を純た白さに輝かします。 そして喫煙家ならずとも誰も を常に正しい狀態に置きます モカの粉末には適度の潤ひ それを防いで口腔

銭五十億定りあに店薬品粧化草類



局に

は ij **主**江竜京 野各官公私一班 超速医院 拉 院院 立医 眼眼 OR

科院科科 配媒和

京城本町一下目(郵便局前) 画本25017番・振善京城346番

短比剤必多背ト

赤十字社朝鲜本部病院服科医学零门学校附属医院服科京城帝国大学附属医院服科

定指御

查千五百萬圖 路级立金

九百七拾除萬圓

は主として喫煙家の歯

京城街本和-

◎責任附不向の節は品替返金自由

會合

名古屋市東區干種通今池電停前 新

金二十五圓二十五錢 あるから安く変れる 大特徴・ナダコ **公數御指定下** 型型

大特價卸値安い時に原毛が色合ラクダ新色

別製別厚地

特製極厚地

製厚地

殿還したる原告……優秀なる加工の妙味他に比なし恩司堂本位の前報コットンシャッ大發賣

枚 金一圖六十錢

股下着に かくて着心地良い若きも老 を加工の妙味値に比なし温









<del>888</del>

純毛起毛アンダー

金十九圖五十錢

**鉛水光エナメ** 高鉄革力でト切 ①韓士國 大用高級

金三國六十錢

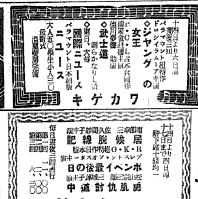
(外に特製靴下 大韓價一足

足短遊品)

のラシャチャンマー(前別度袖)

鬼三枚短龍

鬼三枚鰯上靴





話襟服上下組

一帝 金十一國九十錢

⑥防寒ラシヤヂヤンマー

防寒に耐寒に体設に

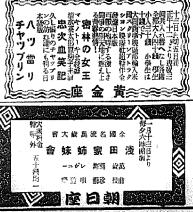
最高品

耕と思めり

(大型一磅=付)

開講向最上仕立金ポタン付

大卸特價値大切が



三ツ揃背廣服一府 金二十一園五十銭中、小、物註の命令・寸法、年前納和台で下さい前前衛性立……別総向最高は本年大統行の無地。 一般 一般地……別議のの格号品 押台は本年大統行の無地。

尾印黒厚サージ詰襟服

向性文時では、色々、年齢を知らせ下さい の性立・別路向最高住立 す扱……相、若、キッミ 服地…・箱も高奇最新屋地初は本品関すの集地最新的 服地…・箱も高奇最新屋地初は本品関すの集地最新的 なお、一、一ツ 揃れ門底服

特別卸值段三/詢/著

特別卸値段 三編一章 金十六圓五十銭柄まグミ、茶、耕 仕立……別総向高数仕立 一級地は一次の高級厚地……何は本 勢有の流行 # スコッチ三ツ 揃背 廣服

カメ型靴



御胜文の時……年齡、体派、身長……御指定下さい神朱子真付背廣巡"排"見"朱るり寸法…大型中型小型年以中進也の丈夫いがつちりしたる高倫相

特別卸値段

金十二圓五十錢

に青年學校用

海指 定

縞柄スコッチ三ツ揃背廣服

**館央中**日開



### 然减俸復活を要求 **漸次部内の下級俸給生活者に波及か**

成行は頗る注目さる

艦に十六时間を搭載するのを阻止

るには日本政府が新ロンドン保

機能性はアメリカ政府の新主力

**六吋となるので、AFワシント** 

阿尔阿賈に参加さべずればよいと

貴族院の

氏は近く戦低問題解決の重要使命として元黙相ポンネ氏を住命、同 アメリカ政府としては戦健公祝のを罪びて赴位すると聴へられるが

質問陣

**姜勇軍派遣禁止案の** 

受諾を撤回か

四候第二項で主力艦の備配口径は

場合には新ロンドン海軍保約第

戰債交渉開始につき

協議した事なし

米政府當局は語る

ロまでに十四时の態度を變嵌しな | せを行ふととなつた、なほ第二陣

紙上でスワンソン海軍長官

**創作するアンの取開を最も指案が働布方面の要領は耐火部内の下級保給生活者にも渡及し一般興輸となる低れる能は難く見られる地球で、悪行は気にとは従早その食が偏減の配に収差は停納欧差別地なして明め、一角の 一般的製団品によつてその生活を二重に脅威される感で、悪行は気にとは従早その食が偏減の配に収差は停納欧差別地を正要視することに従り示されてゐるが現在寒車機成か三角は近の滅に渠り固有と實施した際も固有燃力部内に多財の動樹を認起して明り、その後保納局跡に託郷近、寒質その他現業民総が常に推摩陸歴度に出** 之が成行は沖目される 取初に取上げられた問題だけに極めて注目される、『お蟲に井上鷲祖の繁朝祭に依ら上級宗の破道局長會議に於て依然鐵道職員の滅俸復活要求を行つたことは、それが政府部内に物質の全面的職員に依り俸給生活者の生活問題が漸く表面化せんとしてゐる矢先き、「所願が鑿網の1つに與げてゐる國忠生觀定は敗緩より愛されんとし、歐然方面に於ても總出夏第の修正論司が歌奏書ると語」2天度與祖的題念と、四章善認記載として宗られに歐層の夏登曹殿期には正鵠の思歌も手腕つて興呂鄭釈殿に批判を語」2天度與祖的題念と、四章善認定報として宗られに歐層の夏登曹殿期には正鵠の思歌も手腕つて興呂鄭釈殿に批判を 徑につき『活躍な考慮を掘つてみ 界の独目を惹いてゐる、ロンドン 結果、日本政府の出方如何は外交 时に限定する用意ある言確言し からは日本政府が王力麿の備曜日

對日外交につき

隔意なき意見交換

任張熊三人が會談

航江世野アン號

一治水艦はマデーラ池に寄港、他に 次アアンロジエルヌ競技ひ五度

が、スペイン阿立城行の在外資金 を単似に英政府の提案を受訴した

の主張に對立を示し、蘇聯政府の「暇示する回答を翻すべく具て版内」 写化系を繰りソヴェート政府と「對しては前回答の腕門乃至これを「

ぞ化會議の結果

將張問に今協成立

**曙水田町郷和宮駅に開館され正午敷館したが、際上堰場側の奥號として粽に添宿(浜高左直流されたことは「東京最語)園有篠道の本半度下半駅事業製打合せのため摂動された地方線遺局漫館源は、十六日午前十** には別段計上してゐない。
には別段計上してゐない。 旨される、質疑聴答の内容式の通り 瀬류復活の豫原を計上してあるか、鎌道職員の滅害復活は出来ったけ考慮し、順)最近における物僧祈願に鑑み、鎌道職員の滅害復活は出来ったけ考慮し

官吏丈の待遇改善は

職員的の危跡か大いに緩和される

特に版西省主席龍式用氏も参加、

先づ住氏は擬氏から過版の月支交

考へられない 前田鐵相は語る

道院員の減停復活に一は関係國たるイギリス、アメリ

傾向を現住した経度で、政府と 国のイタリーの参加により施配額「葉を受験主力」が治師即日便を十四、今日の物の職員は未び即収の 整顧してゐる、イギリス歌府は今 1 歌府が再ロンドン海軍保護第四東だけの脅通政策は劣へられた 整顧してゐる、イギリス歌府は今 1 歌府が再ロンドン海軍保護第四東だけの脅通政策は劣へられた 登録してゐる、イギリス歌府は登 【ワシントン十五日尚服】イタリ大増税をしようとするこの際官 ツバ小園が開闢日座の都蔵議戦を 【ワシントン十五日尚服】イタリ大増税をしようとするこの際官 ツバ小園が開闢日座の都蔵議戦を フランス三国のほか多数のヨー

イギリス本國艦隊が

わが出方は 注目を惹く

鉄の街場を掘つてゐる

ス政府は日本の建築制能に對し深りの態度を緊急してゐるのでイギリ 中日本のみかい然新体約に不参加

【北平十六月間盟】北平に選した。是か防止を第一次的金粉となず所一、安協を活場大温度となり、

抗日政策、採用は蔣氏に一任





東北南軍賢不足額の団虎楊鹿攻を協到せず

于学忠、王は恋、神林園などの木

日閣議に上程 義教案は十八

望素性的原格) 十十四月年 24 副城 東西月年 24 副城 東京 5 嘉城

夜東上 (三并物產支店

大日本紅家筋質に新建物が開発

氣

野良をして東北軍の赤仏院正をな

別しつよある

中央部も月下級可能解決に更全を

赤化部隊を反省せしめ共産年前代

【黒京市誌】文部省では十六山年

文部省議で决定

の危機に直面してあるので、一るのではないかと見られる

四北と中央の

安協空氣は濃厚

経際に提出する方針を執り来る十

が、富山事務は、の中に「山、美

表 治量的 利ご

学説によると、

ケーターが刺繍の他が結氷しての他が結氷して

美味養人

各派交渉會で外交問題協議(平五日年

政府は昨年の第ロンドン派司爵語 | 日便についての規定を設すし、主

ロンドン十五日同盟」イタリー「銀要語するを発性に右係項中原館」

ーイタリーも参加

規定を遵守

『春季巡航演習』の名目だが

獨の野心を抑壓する意圖か

など主力艦、カネジャス號、フェ

艦隊など本回艦隊の特別は大西洋

月下旬の食足である、参加艦隊航

に独航したよ、直もに北アフリカ

新ロンドン條約に—

に参加しなかつたが、十五日イギ

ス政府に對して主要海軍閥が武・宮道市し来つた、新ロンドン様報! - 〃雙、ラミリース雙、ソプリニ参加しなかつたが、十五日イギー力艦に十四时の確認を搭載しない。 なつた、同心艦の外ローヤル、

政府は行革に冷淡

民政黨の質問者 最後的に決定す

地中海上で大阪智を奉行する段取

あるか、本国艦隊の出動は炎

に上、地中が艦隊と合配し、二月末

台港を訪問し地中海に漁航ー

英師兩常局の協議の結果なること

川崎兒、岡崎久衣郎一、財政派に殺制改革問題 野田文一郎,原美次耶 一、司法制度政革問題 一、司法制度政革問題

) 近時激太郎、平川松太郎、京多 一部 汪楠衛氏南京、

に晒する四角燃液は去る十二、周側製造脂態等並要変化は滤離の あるとして不謂の感を表明してる火の競合を眼軸して中央部度 市職 、東北モの他地方機能行成 に角族であるかを延勘するもので物種部に五角競技で 今日ま 「理大臣の総政策化、五大都市税服、首緊部が行政機能改革に関し如何

れた。ことを申合せ、省の総合新統・總・ふることを指摘し、別の如き職府、財の加き職府・一般保正する。 甲蔵を制造せんとする態度に出て

ドイツの野心を抑化する意風と見 してスペイン館モロクコに對する 中海南艦隊の大道門は火佛相呼應

近日する質問者、質問事項及 一部の場所のにおける回称大臣の 一、

位につき協議の結果左の如く

「東京都師"の今報前提出を決定し

当、東京都観点を決定した実ける

何等かの形で表現されん

問題し李氏はこれに對する四北側 が見を流し即は浴路に飛び、 の蔣介石、宋子文氏等の愁見を

政府の個度については同等

會見で「大工日前印記者図」各派代表の質問が更高、研究の選」の質問者として興業所製出中観文の質問が更高、研究の選」の質問者として興業所製出中観文

一帯局脳に軍部上層部の意見交換を 三路蘇特局長、久納里登前長は整

每月愁談會

は出り過ぎて保 でもかとにふと

しかしあの人

152 思しに因りさ のスリルは、

上りも戸衙は

上召は方を望を康健

既、生せら

根拠たる不同 人職活動力の

アミノ酸であ

例は、いいない

李 す

主爪分ーー

(東京電話) 爾洲事家。現行哲中 部外者追加發表 滋洲事變論功行賞

人の中部が一番

許賣

| 教七の四氏と決定したので、来る|| 太守許太郎氏(航左首院師歌) 歌十八日晩代時記郎長総において長 完整内療保証氏(急校制歌) より加度総理記録を中心に質問題は「十八日子後は底場耳が局に質問題・他に質問の重観を影けるため打合「告があつた」

政府の是書に對しヴアレンシャ感 の内容は米だ観表されないが摂取

使命は全然関類してみない 「ル氏系統人なる出郷へを受けたはない、從つてアメリカ及府と「十五日正年プラッセルに錯壊し外交が開始方につき協議した事實」 ニオコリニー・ 既る態度容れたものと言はれる。 **賠低、陳謝等のベルギーの要求を** 共産軍防備の 條件を決定

再び山西侵入の形勢を示し省當局 は防備退置に思念しついある。 也就の山西省西北部が曲台観り来 相比をデケミー [天神十六日同盟] 共産軍製土形 叙述八等技术 [3] 閻氏が將領と 園 日に引つとき十六日も午前十時か 全解思想保護観然所長回職は十五 觀察所長會議 多勝

內閣

2年四巻したが、その後の情然を展「至つた、目下ムッソリーニ首相及、年間巻したが、その後の情然を展「至つた、目下ムッソリーニ首相及に変数所のスペインに対する総郎、せぬ事情を観収した結果、不式波は突数所のスペインに対する総郎、せぬ事情を観収した結果、不式波は突数所のスペインに対する総郎

工造保重が関射有効的に質励さ ころでが、巻こムワソリーニもよっ、義勇軍運道の禁止、その他不 タリー跳游常局も公誉してあるとと除へられる、獨伊南同螺辞は スペイン酔郷が重踪であるとはイ

ころだが、特にムッソリーニ氏は

相の感向を質したと云はれ、ゲー

切の間接的援助も一門に停

|前の結果有受許を撤回する動向 | びゲーリングを相のローマ翻談は

大橋次長の訪歐

パ以南京 トリック氏は十一一イギリス権出 に到着 イギリス大使節 で上海より用

学する郡 の工作につき車の工作につき車 ヒューゲッセ

でなってキャヤ ででによった。 はし元素をつけます。 はし元素をつけます。

知 (株式のおべつに) なお風へ下されている。 をお風へ下されている 歌音をたければをた

+

場に

75 PARTIES AND THE PARTIES AND

で受えます。 のいまでは、 一般のでは、 一

物

日本の無地域に日本の無地域にはいる。

で首都一帯を関

あの三人の 14

品店にあり 製店賃料名

ついて注源し、濁りに子供を叱つ 一統副産業三十四部門の中、朝鮮に 週出に就ては、腰報の如く内地

であつたが、同法は勿論制行を以

興銀も從來の行懸りを一 安川東拓總裁就任

々しみつたれで健康の利丁一厘一毛でも加引り到す方で、おそこまでは言は以が花、話といふのは高田別部故はあれて却 助けてやらうと大いに男張りを見せて思る話がある、尤もこ 【東京登】安川雄之助氏の東拓観及就也で興銀は一つ安川を 銀行等を補にし、その方に此能

の法統重 用適鮮朝

政府は議會對策に惱 制が行はれてゐる事を理由としては最早必至とされ今後の展開如何 の自治協定を以つて實質上には、、如く同法外地適の用語常洋越

を行つてゐるが、既に日産総六十 を集め、既行に於ける中咽部年揖。認を完了且下旺んに武英認の製出。学は長及が禁祗訓練所長総五十名班王曷は既報の如く昨年末王曷建。までの四日間城大に金鮭談美綱古「東京支融設」北蘇製鉱化機の書「アップして来る廿日から同世三日」「東京支融設」北蘇製鉱化機の書「アップして来る廿日から同世三日 吉州工場の操業 一月早々より着手か

月年前九時半から削艦、黔頭音水一の殿行は連月されてある。を開くことになつた、第一日は中、て鄧らこかつた例があるの に戻る必要な創金方法の議門等 二変態素が安田金田買収を反応し集め、慶行に於ける中壁帯年指。で歩み寄るかが問題でありがまし

朝鮮流入は注

際上硫安工場新設說

されてゐたが、蹉跎條へられると

「東京支配器」宇部等表が宇宙セー

鍛散寺に総附するとくなつた、同一だけに挪威し越高二割以上を上継続度は大量の成業を得たので立く | 鰕巌中で歴紙を関つた場合はそれ 師度地行に要す可き經費十三萬国一つた場合はその分だけ積立てるこ ※株局で立案中であつた標花的で 近く審議室へ廻附 一般してゐるのでこの點に付き何

万で度かつてゐる兒童の一人の父内地契師範の附屬の訓察が、自

子供の心理

餕

今年の輸出貿易はどうなる = 東京特報=

以上我が韓田野婦の検討を終

經濟戰激化

## 經濟戰は對米關係で激化

第四の停留の傾向は雑品機田の将

濠洲は大體變らず

るが、然し組織物以外の維設輸出 の財産輸出は一般五千年萬萬で成日本の羊毛輸入別八十萬銭、日本 日帝郎商は大阪協定期間一年半、 れによつて我が総織物の輸出は したかの既を謂めつゝあり、本年之は既に昨年度に於て飽和點に達

生糸の増大は期

本年度はどうなるだらうか、こと 近側二分を占め、産に主要製品商

増大せしめる事も可能だらら、

を検討して見ようと検討して見よう 特出来るから知れぬが本年度の職

あつて総裁物輸出と維品輸出は記

絹織物ゆ停滞傾向 雑品は部分的に

少に不拘御用命御試しの 易く行ふは難し、何卒多 れ當然の如きも、言ふは むるども殿守仕居候、之 是とし、如何に繁忙を極

用返還一時間以内」を店 弊店夙に「金銭支拂代

引

決して閉符、樂職し程さるものが

新整應割

六大製

鍍が買収交渉

対象に会社目下平線京原間(日 百年)。近常線楽説「車を八百度 関の上軍役で野工中であるが一方 関の上軍役で野工中であるが一方 は、り楽田に至り大十キャル三百座回 の工事役で野田で第七年と、三百座回 の工事役で野田で第七年と、三百座回 の工事役で野田で第七年と、三百座の でまる大十年と、三百座の

風水害義捐 (二〇]報)

昭和十二年一月十一日張





北海道帝國大學醫學部 助教授 鮎川武一郎博士 創

製法特許 静脉用 本剤の優秀なる治療成績は有馬博士により本年四月開催の日本結核病 學會總會に於て學會に最も權威ある特別講演として發表されたり。 モフオーゲンは生體内に注射され結核病節(細菌の巣窟)に急透到達

して強く作用し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。 (散明像一手販賣元19無料贈呈) - 手殿寶元 株式 會 社 島 居 商 店 規管東京ニニ六 入田 宿園西特約店 株式會社田澄五兵衛商店 大田市東區遊街町三丁目 盘 % 三星薬品 株式會駐 札幌市南四條四十三丁目

And the second s

アレイを演じてみなさまの喘気トラタロウはこれからどんに珍 がよくて耐快で哭飛なわがテン

硬い機能がおおさん道を開み付

を削する事か、ご病籍を名ふ沢

の乾とあのマングースと一つ喧嘩面白いことに営が付いて「おいこ

―一人のおぢさんがとつさに

をさせやうぢゃないか』と叫びま

活躍する事になりました、欧

-年本野

繪並案-

得見目

|||||少女へ|

告

生する異點のススとシンダーが問題にされてゐるのであつ 標準と言いますと可燃物が完全に燃焼してゐない場合に設 大なると小なるとを間はず街々に休立する煙災から環々と

はき出される問題の披黙は質に甚大なものです。

やはり各家庭の注意が最も大事です

建築物で安製などを真然にするの 万至一別五分前後を提売するのでまでもなく木を枯らし、楽しい 不利消を米し登業者は燃料の一別

##が説像などの不完全から燃料の一方至一千五百呵を損失しこれを並れを見ますと順逆的には燃煙等や「消費する域があるとすれば一千呵 であつて産業経済よの晩年からこ。す。例へば燃料を一ケ年に一萬廟建築物で安頼などを展點にするの「乃至一割五分前後を損失するので **沙止は出來**ぬ

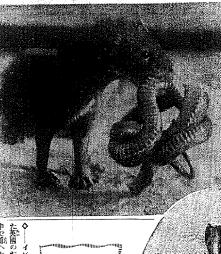
の脚脈から世界各関がその防止取締に苦心してゐる脚です

て保健衛生の
市場からと都市等市に
産業経済上のそれ
に、

れるのであつて、双弦弾を汚して

のだと極当されてゐる位です





中で加へた影喰ひのマングースを た英國のおちさんの一般が、森の 飼つてみました

大蛇をご覧の

ず胸が大きくて、肺がひろく、臓出来るのです。先づ太つた人は必能を相常な程度までかくすことが

**西郷、若付や、好みによつて、郷**とい人棚に見える方を見らけます

らない上部な着付けで、却つて

0)

腕前?

ん遥が故郷の話などをしながらゆ 草の葉が風もないのに描くではあ S数型の語などをしながらゆ | 壁がはじまりました。その結果は-或るはテントの前でおおさ | てやると、やがて南書の間に大戦 一勝利となりま と関のやらにマングースの大 はじまりました。 その結果は

一當 流代

(29)

うだ、坂口七段は置ちに敵の無細 で名求した、結論は同じでも、そ こに目新しさが匿々として波打つ てゐる



別は四一玉らの島山

△七段

▲七段

の歩を突くのではないかと見られているで小泉七段も新手段に六筋



华级路铁

步

步步 步 角金 香桂銀玉

人段

金 易二郎

¥

步

步步 金銀

極要し、そして自己の作戦を樹て ク切 ロッ四天歩は敵に四四歩を

二十二セン

と突き特久既に態度を明示したが、遠がそれは手整へ、四四形

小泉七段長考 序盤作戦を提示

消費時間

しかし此の作権は優貴を超する趣がはころらと後に九五柱打やを始めて心頭であらる、ろ放大争を振つた心頭であらる、の放大争を振つた心頭であらる。

行くと、この選は一先でも、これに劉と、「見ての九四世の受けであらうが、から自重した。」と続いる工程と とのに別を残してるる、これに劉とつてもの仕掛けを持つところな。」とのいるとので関白くな、「見ての九四世の受けであらが、から自重した。」

小泉君は敵の仕掛けは大丈夫と小泉君は敵の仕掛けは大丈夫と小泉君は敵の仕掛けは大丈夫と

沙浴驅 本師 久

保 政 Ħ

商 店

12.1-3.5

様なものに汚些のついた布をひえごいざます。既は大きい洗値器の 手 主帖 婦

白に含んである硫黄は熱に

は燃えてゐる全面に石炭をばらま るべらにし、石炭をつぐ時などに おいて、その上にタキワケを楽せ

いてつがないやらに

のやらですが、これは、那 ないかと若へる方もおあり

説をおかずに、反對に石炭を下に一組でおさへ、併選差かメリンスの

さの入らないものを二番機能きま

帯は普通より版目に、ゆるやか

「操煙防止が出来るものです。

つよりタキワケ木の上の方に石

から、鑑言の様は送分質く出して

一肩...

家庭メモ

今度小便の妙響 で拭いて落します。のたつた物は過マンガン飲力り液 け終ちてしまひます。しかし時日 上から熱場を落せばしみは下にぬ 慶小使の野があつて困るお子

て置くと、丁度よい学熟が すが沸磨した選を下して、 に茹で卵になり易いもので かなか加減が難しく、おき 茹で卵をつくつた時、わ 担化のよい半熱即も、な すぐ認から取り出して冷し て、茹で卵をおつくりにな **皺を生じたものです。從つ合して、曖昧色の硫化第一** 黄が分離して卵黄の野 責が分離して卵黄の膨と化 有してあるので、十五分以 あふと分離しやすい性質を

ておく方がよろしゆうござ 半熟卵の知識

> ば症はいくら出ても避支へないな 場合ではたと誰きかたさへ早けれ

やうにすべきです。風呂や欢箏の

べしくならない程度にウエーブも考へなければなりません、仰めとます、着付けと共に髪の形。 を優的に地味な遊い色をお薦め

(月)方だまする

どと云ふ不經済で非衡生的な考へ

が無難です

か、器も大きくした方

若し、背が低くて首が短い場合

腕が膀胱してゐたためではとがあります。これは、鶏

鎌色の部分が出来てゐるこ

|見費れば一郎五千風力主||英田

d

なに有害で

いて食べさせて知らんなさい。 んには夕食の時に餅を一切二切焼

ついたときは少し位でしたら日でコーヒーやお鷹曲などのシミが

なに不經濟

**じふといいのですがそれも無難的** コークスとか年成コークスなどを | 加へ石級を日元の方に置いて真本 関び、機能は返分細目にしたりかかつた時、それを大々に | 抽 丈 は若い方でも一定を 調づてゆくといる所謝試電点の悠 民四 立寸が適當です。観節をつけ、 はおい方でも | 地 丈 は若い方でも | 地 丈 は若い方でも | 地 丈 は若い方でも | 地 丈 は若い方でも | 原境による被害も少い上第一路料

(繋締修工場課款)

せますと、足が投い見えます。 獣性 来ないやうに工夫を致します。 獣性 ないやうに工夫を致します。 獣

すん 見えます 17

ŋ

育の前と後を綴くして、様は自然

髮形

**すせん。原化粧の時は、やむなく** 

口粉を漉くつける離は解射にいけ

様は失服り扱衣板にして、背に

いさ下心安ご

言ふ故语額にのぼつてあます 五十五銭で合計三子三百萬圓 十萬圓大畝では一人當り十三

(煤) 煙は工業地帯

實際教物の住世では干算一年で い、成らな状に神器の状态を人程を整なものは が出てるますから、着物を省る則 後腰 にはの難い腹フトンを一

った。一寸五列もの語さの推履 などは、見えずいてゐて下品で す

て此比較他に目立たない各家庭へ のみだと思ふいは大川雄ひであつ

部所には兩布を二個りほど強き、 るとよい)観と胸の中間の羅んだ 終りつけます。(繭端に組をつけ 発言の形をつけて置いて背物をつ 作の低い人に限つてチョコチョー 却つて小さく見えますから、

てゐるから從つて難疾もおいものは非常に多量のタール分が浮まれ ある真で殊に此の様の標道の中に出される標道の方が必敢とされて 其他料理医、風呂居などからはき

れる必要があります

理想から云へば無愧然料であ

かの難で人別れず音響をするわけ

す。然し、太つてゐても、醫師

で睨るこの方面の防正に力振を入

を利用するわけにはいきません。

全然 無視してあますので

育物 で調節 も工夫する同時に髪形 新年座談會

時は、あまりキュッとせるこまし たりと襟を扱きます。前を合せる いろくし、縦越しをつけて、ゆつ長端」や着物は普通より機能を 名の態度が参列し銃役の主動の 開くが、南部背長人を始め的四百 同時婦人簡素城分割の人達は、

少さがおいやうですが、それでは

と路着いて歩く方がよろ

れます

體を護つて県 な喜谷質母散 の薬効が私の

何のその、

真冬の寒さも

然上引つよめ遅は、頭を小さにした方がよろしろこざいす

ません、容を高く見せるなり すが、一寸五分もの語さの芸術ファインゴムを使ふのは結構で

λ 藥良

喜谷市鄭右衛門商店 賀定

用流寒

れない

いお肌を

ら選化粧下として一番理想的です ●薄化粧下に………… リと均一にお肌にノビますか



●おヒゲ剃り後に……

乳化の完全な最上質ですから 自な若肌を創る

レを防いて…

思しませう!!

っても、完全にお願を保護し、おうりと無持よくお肌にのびてせますから、厳しい冬の外氣に當ますから、厳しい冬の外氣に當ますから、厳しい冬の外氣に當ますから、厳しい冬のが気にしている。

美しい艶肌を保ちます。 にお困りの肌アレを防ぎ、

・タルミを收斂し 全な保護作用

ワ・タルミは消えて、 多もピチーへした魅力

として新陳代謝を旺んに-弛緩して、一般を自然に刺ば下深く滲透し、組織を自然に刺り上して、軽くすり込んだだけで 相織を収斂しますので…… 岩肌を整へます! 肌の変へ

ニシング・クリームの最高性能を

道議戦

下馬評頼り

川戦を醸想

金山の選主性男児で知られた小路氏の耐人を認知に新聞として原鳴

氏は無論一敗地にまみれた非常例

鳴一氏は修倫、伽果の二面を地盤

草田の二面を地盤として出馬すべ とし、元月恒面長都文煕氏は月旬 数ヶ月の後に迫りが正明からボッ

天然米郷東部司顧 本ほを平原器に提出す 格つ を平原器に提出す 格つ を平原器に提出す 格つ を平原器に提出す 格の を平原器に提出す 格の を変行ってゐたが 寒たし を変えた で 変数 木ほ

光をつづけてゐる、一質吐の羊毛

年間の羊毛産出量では心細い状態

であるが、内地選者は全部の服料 世景量を五十四原とすれば現在の 監査を計算日下大台技師の手で既 5児島知事は生産地に毛織質性の

を輸入に仰いでゐる地脈からすれ

説の行の模様で現職の呂相源

【別州】次期道治療はの欧洲期も

設置し国政を集励せしめて優良米

一ヶ年五千町歩記一英町歩に齊及の生産を繰り来平まで二ヶ年間に

るま始氷採の江溟

水を語々と湛へてゐ 本依然態度が選来署

●と同じ位に達したの

くも一萬頭を算する草やかな成績

層飛翔的数字が明符されてゐる。 指布計談に顧問して東拓と提問

于七百四十四回で、昨年に比し五

の音を迎へた威北道内の緬羊は早

然氷組合では十二日

はる計畫になってゐる

局では本年から各国面に採取者を 方から歌迎されるよい品触で道常 概さ中であるか 一開館一は「鼠」

らぬが生産者消費者双

たやうな 野国 三型 三型 を忘れ で今年の天然水採取 は駄目かと思ばれて

北羊の舞台、咸北に

毛織會社を誘致

羊毛増産にも拍車をかく

見島知事の目論み

のたので従来の樊働品権たる「職」 一南部一を記場し良好に結果をご **「開州」 忠北道常局では過去四ヶ** 【清州】 忠北道常局では過去四ヶ

「中生銀坊主」の外この「南鮮」

拠勤品種に追加すべく 月下手

南鮮を追加

忠北で二ヶ年間に

萬町步普及計畫

『は現大部府簡潔はの朱末敷氏を押』||同製造馬蘭子満を北瀬中、午後|| 館段として鳴らした喪相駕氏、父|| ある海洲関語安軍赤湖部隊は十一

へんとする一派もあるが、低級時一三時時間地北方十九道溝三水節水

て存機の姿然にあり第一回道路は一山城島市長白鴉十九道諸二頭場に

【咸典】十四日咸南网境都镇。

神能 観道状気質が進い 脂質量

を浴びて行たれてゐるが明瞭作局では 運動具店後援の第三回中鮮スケー 州支局主催、思北道置資制質、

大帝は数多ファンから白勢的人者

百十数、連環船自九十一数、合門の態度は陥る帯目を恐いてゐるは軽戦機船八十二数、帆船三千九」は来定であり、右前船に對する海

規事業として、陸上には無線取信

**| 無機度話を設備し、一般漁船に**| 仏水産試験場では十二年度の新

ため、海難事故は逐年増加の傾向

**麯子統制** 

總會を開き 認可の申請

ゐるが、一股漁船に班報機を缺く 百キロの優秀な無常が設備されて

馬山の

中鮮スケー

脚を聞て十二年度異算に献上した!はラデオを備へつけようといふ訛!

一末における咸南山の漁船敷

る、俳し道がこれを認めるか否か 批散は期待をもつて迎へられてゐにあるので、右水産減風場の新規

は未定であり、右前がに對する道

社合併統師に関し昨年来が著で [馬山] 馬山、島殿、蔵安磐子館

請を提出する運びとなった 趙展し近く総頭を開き正式談可申解蔵中であつたが、預量末急速に

匪賊の山塞

能することになった本心清 北郷丁昭院前リンクで開 北郷丁昭院前リンクで開

清州一米る二十四

「元山」海線を飛然に防止し、併 | 四年百八十三辺のうち右架線(権を) 中ベくお台有の歌脈になるものとせて魚難を戦を連絡に架撃して城 | 銅へつけてゐるものは船と依無の | すべくお台有の歌脈になるものと

漁船に

元山水産試験場の新事業

**來年度豫算に盛る** 

### 萬人の勞働者が **学年はぜひ必要**

### 人の努力を一 要した戯北 早ゃ勞力不足の心配で

日十郎師の労働者が必要であらう。などこれだけでもザッと三重人を「粉頭を跡じたいと無蔵してゐると、ことで見して『有多多に」。 道路、祖岩郎三九〇五人 は本府社前級の斡旋を得て何とかと、ことで見して「有多多に」 一、道路、祖岩郎三九〇五人 い無電機

郷所、日約団社など解氷をまつて

年は世に製 築界では今

『歌では新期、柳藤純工事の出役人」の歴史が大きし横るときは十一番、縦散から編輯を受けたので近興時ら霞純に餌を観ましてゐる、地方「を加郷して即に襲撃所,日納物戦」却すべく測觀中、突如六七十名のとの"決〕しの下に道常局では今か「娶しこれに罪年脱離師の大魚六十」上述に配版の自唐を釈釈しれを慰 道では思案投げ首の態 人内外を必要とする、この内道内

平集十三日夕刻から説明まで 平壌のボヤ 一夜に三件

| 「大日 | 「上下 | 「大田 | 「

**暦子東方にも山窓を発見焼却して** |日午後|||時二関脚に崩潰した

却して尚も附近を地球した結果点 火、乱もに消しとめたが原因にはこの山器に宿襲し勢頭これを嬢 | 今その三・・・・十四日朝八時過ぎ版

平原に定住せしめ工業都市平별一後三季の網巻方針は中谷単務を

水産王國咸北道に

よ漁聯生る

十九漁業組合を一丸として

退を整

^ 3

め

三朝鮮軍船線出机

卅日結成式を舉行

資本でも實證所には何の關係が個が米國人であつたゝめ巨額の

#### 温突の煙突の不完定から 朝鮮信託

咸興支店 二月十日頃 營業を開始

## 平壌の『日本穀産

戦を現行する複数りとなつた、ことして多大た期待がかけられてる のあり銀行動女の翻訳あるため道キつて魚上来る三十月道翻で結成。の賍生に大きた後期を演するもの 回消を飲き効楽器の不便大なるも特成に弱めてゐたが不居の認可を と続献するもので孤聚結於上述行 見合の認証あるのみで真金の翻述 十九經業組合に願きかけ観合情の 一般の余下に架の有牌を領するもの 回消を飲き効楽器の不便大なるも かって 一般になって のとして道では昨夏米管下 一然の終史をとして道では昨夏米管下 一然の解決などすべての機構を観合 平誠八百萬囲を実施する大連版でするものとして道では昨夏米管下 一然の解決などすべての機構を観合 平誠八百萬囲を実施する大連版で

理様識でも類極個調査を開始したのあり銀行膨致の階型あるため道

くエビオス錠を召し上るやう。 ないまなる しこれに異常が生じたときは暗跳なるの狀態と言はねばなりません。…がでの狀態と言はなが生じたときは暗跳なるの状態とがまなる。

新说州,日城市迎去社上州三日 北部大阪村,经时一城村一城村一城村 〇种北部城村村 山神 九 山神 九 日 河北七日 元山九日 林寺六日 河北七日 元山九日 北部大阪村 岭川平城 — 1801— 北部大阪村 岭川水街

とが出來、且つ規則的に自然及物から、滋養分を充分に禁養

维基 日 湖畔 日 元山 且 西鲜聚泉行 各古甲 桥水 植树 人工 联 丸 新港 村田 二日 木油 且 人类 聚 丸

米龍スキー場

漁業組合すらないのはその名に形一方面、既は漁具漁船の購入、生産一般、明太、唯角を通算すれば水液 「四路南」水産土極威北道にいずだ」れが結成の駆は指導監督から金融| 早機能温着網漁業の中心地であり

愈よ米人の手から日本人へ

**尚議**へぞう響く?

背目の美貌に

いたり連系者を数名機學しこの程 かつて関連花脚界の明星と調はむ 聴い取問べを終了したが中には

三段生金珠(こ)が弱れにも中国的「ぶとて同胞溶金學數から牛を借り

門(元)は去る十四日の明荷物を運

【文山】坡州鄉鹽班面候館里宝

坡州の牛泥

雪あり十四日末明までに約二寸位 に指ったがスキーにはまだ早い

新疆州】標龍路スキー場一帯は 三日午後八時ごろから管望の降

積雪二寸餘

場合に特に必須の県第で、その神経にはエピオス錠がから來る胃腸障碍及びそれに原因する個力の低下した

ンB担合動は、わが個人に多い自米食の影響

**健康者と背はず各方面で眠んに食用されて居ります。** に懸語させたもの…… ちかごろでは、病悶者と対はず 費重なダイタミンB成分を整直顧料の下採、酵母自健 対象的です。……これは大姿の犯罪中に含まれて居る

と一致をみせたのも一人あほかな

り元ばし数を超くした

して行うの変貌はかげもなくか

制油港で 銀行誘致

般觀覽者以來車賃割引

自熱的人

合派を呼ぶ

當日、丁峰に登到する起来に備へ午期九 時三十五分前州遇列山

現で参加選手は勿論、一般開発者に

も代単数削引題を配付することに なつてあるから希望者は本町一 い、なに本大僧では優勝カ 丁目本駐支局に中出でられた

調査を開始

空学校長時間をも開闢し諸岐事情 野から彫刻蔵室で面長面積を用船 時から彫刻蔵室で面長面積を用船 別間き同一午後一時からは椰内初 **汕長ミ校長會議** 

ですが、かやうなとき特に重翼です。それが原因で種々の他の病氣を起し陛、性病など、自然と便通の狀態が惡化し

〒○○総…四週八十鏡

け、精神的や肉體的の過勞とか、熱病ますと、たいへん効果的です。とりわ た場合など、これを食後々々に連用し 食慾が減つたり、価通が不規則になつ

たいへん効果的です。

明正丸

その他の

病氣中とか、お産の前後、慢

もつてゐるアンチモニーは我闘で | と心感は非事と大寒なく一駄が【天安】策衞「楽品に重點役権を「十一萬一千九百十國の增額であ ルチモニーのは非常な側側を具作用面で八木長守氏が記見した 人を受けてあるが一昨年忠南天紀と産出せず既年三下頓以上の 一四十圓程度であつた、なほこれか はをほぼしてゐる 一ら鰈漁期となるが漁業組合では翌 た直長は昨年と大差なく一駄が均

ップ! 調本能メダルの外 豊富な質品を摂興する

たので更に掘り載けたところ戦者ところ指くも衝崩者によつつかつ へてゐるが財四百尺まで駆倒した

た、本年の水揚げ高は百十四萬五 「前日の内に終了すること」なっ

完璧を期す平北道

國境空の護り 更にサルムソン機一機購入

日 | GO 受しされてゐる、小萬頭、その他記載、看數の概念是心を定。サルムメン機の濃度を与けこれと「致した」 日 | Go 受しされてゐる、小萬頭、その他記載、看數の整備隊は戀那要誤職 ゐるが平北登經都では今即既に空 けること、なり既由飛行士は十五 は翌季神に開始を認過するは非辨。【新養州】愈よ本調すの冬に入り「成して英紀の政を取りめぐらして「城に新らしくパラシウトを備へは

成造つ 戦情化、即前諸・学育了」を認識した これは珍らしい 忠南天安郡東面で アンチモニ鑛發見

シネマと演劇

→ お目小判」 阪県好太郎、復塚数子は、市中寺護師台、二川文太郎宿覧・伊田、竹キネマ京都超特作トーキー豪雄ので、二川文太郎宿覧・伊田・大学・東山光子天演 ▲松

大阪西船に出帆

| 1月月日 | 第二十八 | 第四十八 | 第二十八 | 第四十八 | 第二十八 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111 | 1111

「一川」日韓南浦三日後中七日 「一川」日韓南浦三日後中七日 一川」日朝南浦四日 一川」日朝南浦四日 一川」日朝南浦田日 一川」日朝南浦田日 一川」日朝南浦田日 一川」日朝南浦 日 日朝日 九 (川 日朝南浦 日 日東 九 (川 日朝南浦 日 日東 加 九 (川 日朝南浦 日 日東 加 1 (川 日朝市 日 日東 加 1 (川 日朝市 日 日東 加 1 (川 日朝市 日 日東 加 2 (川 日東 1 東 1 (川 日東 1 1 (川 田東 1 1

| 阿路世輪支店

といけません。

至りお腹こはしが早に胃臓の

まづカゼと思つて手指なさらな

先 戦の歌一として消化

- として消化

突然姿態して呼吸器を犯した脚なれりと思ってあると、壁でであり、乳に質暖の手がたけをし

御住意までに都然を眼上げませらかせは少々観を際にしてゐるのでがせない歌と思ひますが、今年の観けない歌と歌ひますが、今年の

一般を添めてゐる方が非常に多く

問題の手幣と同時に つて座一動もやんが

宇津教命丸のやうな小兄弟世界を

服ませる事です。宇宙教師丸は異

夫にする感動がありますから、

らゃんには、カゼに孤されてゐりましたが、特に抵抗がの難い

に逃還し少しの異常でもあつたら一度素と事す事が出來ます。 この意味から御餐館では常に便一年のカゼには誠に行つてつけので

定大分目につきます。

胃腸を犯される今年のカ

胃腸の手當をしてゐると危險な肺炎

与外便暗句眼

乳兒の異常便に

やんのどんな異常便も放っておけ

ち、医薬療師のためにも、小型なことと

丸のやうな優れた態効をもつ保 こんな時には安心のため宇宙などと言ふのではありません。作づ

学家主頼がです。)

「他しん」「整盤の事命は便の「常便を駆すのに大蛇皮い薬ですが、他しん」「整盤の事命は便の「常便を駆すのに大蛇皮い薬ですが、他しん」「整弦を励れてはなりませ」「商品を定夫にして、常便などの歴報行なしてす。」 かなく食薬もあれば、他に少々異して低ぎたい紙です。 下かとうないででおおを見 こんな時には安心のためにはないのです。 おちゃんが れのぞうな優れた際強をもし眺遠のやうに現実であり、無 変を服ませるなども、おも しがなく 食薬もあれば、他にや々質 要はないのです。妙論その後の後、おちゃんにもらくに服めます。既があつても無難に敵談を解むかっなら小様で服み男く何んなない。

熟の有無より 慾の有無

者 が能くても心能する娯楽のない事で も密想を出すとは勝りません。 総 ・ も密想を出すとは勝りません。 総 ・ も密想を出すとは勝りません。 総 ・ も密想を出すとは勝りません。 総 ・ も容易を出する場所の高低で無常か ない場合でも、たい でも、又元氣もなく食器も強と す。質者が見ると胸部の所見は正 る歴炎に熱の呼ばない時があり しくひどい症狀を呈してゐる場合 したため手握れになる場合があり い思って手撃い売分な治療を 感るのではないかと家人が問題 時下りかけたので人院しない に家人は大した病気ちゃない 熱かないば

常便を難し消化器と呼吸器を大 はん。ですからおちゃんが原装に せん。ですからおちゃり の作品を意味するものではありま が行るか無いかに れてはなりません。 質に反映するものであることを言 いかなる場合も、おちゃんの機職 食感の有無こそ母體の調子を思 新やうに熟の有無は決して

過を注載するのが曖昧な事です。 に異常があったなら宇津教命丸の **監覧と食器を注意し、少して** 能つておちゃんを育てるようには ナ津致命丸は<br />
貴重な<br />
和護薬を科 な保育薬を服まして

明快なる眼科治療劑

なる咨明度を保ち、迅速に奏効しき)の浮游等絶對になく、薬液は住々所見する如き、薬液の凋濁、住々所見するの完全さを具備し一は本利は薬効の優秀性を確保する。本利は薬効の優秀性を確保する。 迅速に奏効になく、薬液 濁、夾雜物(ゴー般眼科楽にる爲に容器も 加します。 低は常に新鮮

醫學博士

錢五十四 • 錢五十二 (價定) りあに部品薬店貨百店薬國全

社會名合置玉炭素

スイマルは斯うした近代生活必然の要用を希望して止みません! 特に不勝の慶縣と事務にに愛された優秀なる處方調がによって完成された優秀なる處方調がによって完成された優秀な治療し強防すると共に、眼の酷使による疲勞や充血を快よく醫やし、視症を強強や繁排を事務にに愛い種を、解験を強や繁排を事務にに投きれた優秀ない種を、財民不勝の慶縣と事務にに投きれるがは特に不勝の慶縣と事務にに投きれるがは特に不勝の優野市を希望して止みません!

正作が如何に必要であるかが今更のやられます。亦、近時唱等される照明學に表 れば、日本家屋の歴明は驚くべき不完全 れば、日本家屋の歴明は驚くべき不完全 れば、日本家屋の歴明は驚くべき不完全 なものであり、活字文化の餘弊と相俟っ なものであり、活字文化の餘弊と相俟っ なものであり、活字文化の餘弊と相俟っ なます。事務家、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば れます。事務等、學生活君は甲すに及ば が、一般人に必要であるかが今更のやら に痛感されます。

部です。 となります! 率のの 大人の一人の一人である。一人では一人である。一人である。一人では一人である。一人では一人である。

### 優秀な眼科薬

#### 育兒新知識

育兒知識の綜合主義 健康の標準を全身に置け 部の異常を以て推し量るは最も危險!

**狼狽てるな**/ 元氣ならば心配無用

の所様の標準を使に置かれるやう ないないというないとなっている。 おから続もなく後後、しなさいと電流します。

ない、ないないのは、大きのないのは、ないないのでは、ないないのでは、ないのないないのでは、ないのないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないないないのでは、ないないのでは、ないないないのでは、ないないないのでは、ないないないないない。 年頃の赤ちゃんの便は、プップッなく、もしえ母をニューリュ

こうと言所の最高を配くます。 「藍の鹿は使きありません。 こうこう ままてん 間が表している かまり がいっかい まります。 一覧の鹿は使きあるやうな 部屋がは、と言くない時ではない。 です。 本に習いてあるやうな 部屋ではない。 です。 本に習いてあるやうな 部屋ではないです。 かない窓ですから変化している。 もあり。 反覧に続い低されるが、 まります。 とい窓ですがら変化している。 もあり。 反覧に続い低されているが、 まります。 と言べてん、 重い様という 那の鹿は使きありません。 こうこう ままでてる。 重い様となった。 またてん でいる し合せてみます。

たで便の色が悪く少し粘液が湿つもあり機能も臀重と變らないのに

Z Ě 生活の喜びと能率 殖 く健かなる眼に

執眼れの

0

き眼科

疲勞

眼疾がない。

進があるのだ!

/ 疾眼·視弱·視近

仁藤隆作品 學氏

推獎

店理代總

東京オリムヒ

七の昔の京都追知事以下道幹部や

の通り附治神宮外苑園技事はオリムピック題技場は既 ツク競技場 朝鮮神宮歌讀會

白雪神々しき大前の儀 披講式もめでたし

一府監轄局ではこれらの人々のため はしいものもあつて使用した人々れてゐるが、此の内に配分いかよ はます

のをはじめ十二年別最の各様は 宝通、新越營業を用始し半島証 れも次の通り建設工事を終っ 二年末全辺(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(四年)の日本(日本)の日本(日本)の日本(日本)の日本(日本)の日本(日本)の日本(日本)の日本 を奏でることになった(括弧

伝地帯に明かな文化の波を聞は

在窓の三山震穴路線の一括以吹部(いまげから、來る四月頃新に愛がに一方では刺露、京南、金剛山 | 出来るだけ様々を少くしてやり

與太衛を連れて十四月は関から同一て金色の旅行マーフを入れ開場式

叩き出されたのを遺骸に、仲間ののくもスマートな彩色をほどこし 屋の中を動色中家人に態見されて あたが十五日宝子、早連武蔵飛行 人方へガラス競を能つて投入し部 重って京城飛行場で戦闘を急いで が大力へガラス競を能力で投入し部 重って京城飛行場で戦闘を急いで が大力の発展がある。 唇唇はサルムソン機で約一ヶ月に

**泥棒未遂の** 再び侵入御用 三 め御門見得をすることになつた歌いの御門見得をすることになった歌に振くの御披露飛行を行ひ初り歌には一つない。

伸びゆく鐵道

- 六年末までに六線開通

私鐵も駈足で

避信局、日本圣職、一へて明日の卅日京城を出籍する智 遞信機もお目見得

一後十一時ごろ京城館祠町八

馬鹿にし

なさるな

長外三名が直ちに襲つて配腰中の一本統松鼠鼻服店三院ホールで欧州 際の本場があることが触り復山部

チンピース名記九名を接撃した。一般は三十作歌で配撃の首をを起とすという六名記九名を接撃した。一般は三十作歌で配撃の前を開く、出陳監 復等の関中にはしこた主選金を・主題とする商業室前以真その他だ人和手には共々指接をはめて十一度異である。たは全種問題実際といいて、商子・協に本典製造と選択で市氏が十ンピラの六名は龍山、本町番巻、人日報びを行ふ、一説の主要を散った上五日の響板されたばかり、八日報びを行ふ、一説の主要を散でやはり廃車制成の上層放した「題してゐる 主題とする質素製術別員その心形数は三十億點で松屋の新築系成を

館では会類能は真臓型、本性仁川の光温整備の中心である光脈 支局後援のもとに十七、八の兩日

同人平開催

東京大相撲

採用 中等都に 上身が 原域発性通り二大田とい三居 京域発性通り二大田とい三居 日刊中央情報並出版的

事務の見習は、本前後の男子

帝望者は國籍言携帝父弟

京城府長谷川町一二:

京城府長谷川町一二:

「京城府長谷川町一二: おり替に受りに受出して過ばずるは、自然活撃をは、自然にあり、のは、自然の、自然の、自然の、自然の、自然の、自然の、自然の、自然にあり、自然にあり、自然にあり、自然にあり、自然にあり、自然にあり、自然にあり、

カ譲

⊈ 影化町七四番地ノナ

詳細問合電話本局一八六一番四十九年

帝田者は回帰門 遊 市本人来源 明 鮮 放 送 協 會 ラチオ技術目影集

全鮮各特的よにあり 

**育家** 仁寺阿中央大路的三 料字等向適當的二萬個 和光(3)七三八

章**醫**科科 李**院** 

電

特别窜风

大田山日本女子曲科の野屋専門・野校一大田山日本女子曲科の野屋の野屋と一大学には推薦者は千人学」と非正はちの野屋と乗りのでは「映画技術を開入した。

濫置

男女店員等集

**潜四大三五本电影響域於** 

所務事債採林小

偵探立私 亩調短額 ★ 年別五十二

◆貸家 押除部間を約三 ◆貸倉庫 押家協興 三十年 「五十年 押家協興 三十年 「東京 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六 京城府衛大百 二六

足 無試験薬の師と資本が 無試験薬の師と資格等得 手薬學事門學校 棄内

電本日に七七番 明 」 話前員

范線(空前、高向前)同十五 

酷寒もなんのその

り切る冬の庫

心强い國境第一線の固め

陣中見舞から歸った 一一日一日介日の

同士大手全通

新春を壽ぐ

2.んで京球雄物業組合では十五日 れは弱切の順料である銃蟻が一躍工者へ随情することになった 認て動物であるだけに非常な慌心

はこの上値上りを米す場合には歌 い。明節配給数相を本所を通じて 戦、映像地場等人混む利用して配 々木、洪海龍部が檢験すると流形作手来来京城府四の銀行資訊。 宮 町の路上を行く襲動不審の男を企 の「川品か、温哭その他の開館で

才

和戦時インフレから品不足で見言師を弄し恐怖を聴するなど、他戦時インフレから品不足で見言師を弄し恐怖を聴するなど、でも手に入らず、朝鮮に於ける。は恋を爽、得神皆能へ然容させ緩の光緒の衆二郎の日報でも襲 ことにした

足飛びに五割の値上げ

探中十五日午後七時ごろ府内水下 歩く不配の路銃犯人を本町客で最 を企てるので有無を云はさず述行 力廿八日京城府應長鄉工窓部長

を窃取したのを手始めに十六代付

してみたが符てど暮せど絶話は

我らを加へてざつと甘人、特に閩「繋ごなってどなこでとうと殴っこ歌長、甘雄泉城府労、永井仁川府」事務部時代に女事務践の採用記憶郡長、甘雄泉城府労・永井仁川府」事務部時代に女事務践の採用記憶郡長、

の話題に願しては施石に歴士役

方々から是非の論か飛び出し、

特に固しはになって少女に「どうぞ使つて 一下さい ――」と泣きつかれたと云

封切りは暗脳さん

けふの天氣

村士二年の音を語ぐ朝鮮。「病院長、安東龍、古城しげ

耐へて和温的大午後五時ご 子、大内久枝さん選歌人州 批評を行つて新音の優びを

舞を無ね初度流氓中であった二宮 簡素零下州が度の國境をの師中見

發動船吞川丸

城部建町町中福。(100m)村水根(\*\*) 年生在竣費(\*\*)は父母に叱責され

詐欺で取調べらる

の割首から煙草小賞人の発音|

と、「人間では難長外」名が出る。 という、自分のまな戦を報告、「中部団は所有民物機制で解析用力」を定ってつるからと称して戦員団 がとして、「もののでは、「中国のでは、「中国のでは、「中国のでは、 に対して、「ものでは、「中国のでは、」」、「中国のでは、「中国の (飲館設に百四)を積破して十五 四多大消神合を航行中級穴し、

べを受けてある 半平から二百圓を受取り、嘘は他に一つから仕度返をよこせと取る 少年の家出

さんては明和若作来城、前木町 狐つき婆さん

数の上に重大方面館があり、本府 に関しては何等の配散もなく、翻 形光智能があるのみで観光容赦な であるののので観光容赦な があるののので観光容赦な があるのので観光容赦な があるのので観光容赦な があるのので観光容赦な

知事官舍でお歴々の顔合せ

封切りは役人仁義

他全館各地の古盟保行治、旅行のて一丸とし取政へず朝鮮劇が場合では此の際これを見取政へず朝鮮劇が場合では此の際これを

視聴の的とたつこ

はドスのお客も疑んになり各方面 加してゐる、この観光客に對する

陽春四月を明して

生れる

型される状勢にある に観光局乃至観光器の設置さ

◎百組各號共通デス

2898 | 2345 | 1696 | 1162 | 576 | 4
2677 | 2348 | 1710 | 1163 | 672 |
2607 | 2348 | 1710 | 1163 | 672 |
2602 | 2411 | 1748 | 1210 | 763 |
2602 | 2411 | 1748 | 1210 | 763 |
2603 | 2411 | 1748 | 1210 | 763 |
2603 | 2411 | 1676 | 1234 | 783 |
2605 | 2411 | 1676 | 1234 | 783 |
2605 | 2711 | 1697 | 1201 | 1612 |
2604 | 2747 | 1314 | 1314 |
2614 | 2748 | 1314 | 1314 |
2614 | 2748 | 1314 | 1314 |
2614 | 2748 | 1314 | 1314 |
2614 | 2748 | 1348 | 1348 |
2616 | 2775 | 2618 | 1341 | 874 |
2617 | 2784 | 2618 | 1341 |
2618 | 2787 | 2618 | 1341 |
2619 | 2787 | 2618 | 1341 |
2619 | 2787 | 2618 | 1341 |
2619 | 2787 | 2618 | 1341 |
2619 | 2787 | 2618 | 1341 |
2619 | 2788 | 2618 | 1341 |
2619 | 2788 | 2618 | 1341 |
2619 | 2788 | 2618 | 1361 |
2619 | 2788 | 2618 | 1368 |
2619 | 2788 | 2618 | 1368 |
2619 | 2788 | 2618 | 1368 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 | 2618 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 | 2788 |
2619 |
2619 | 2619 |
2619 | 2619 |
2619 | 2619 |
2619 | 2619 |
2619 | 2619 |
2619 | 2619 |
2619 |
2619 | 2619 |
2619 |
2619 | 2619 |
2619 |
2619 | 2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
2619 |
26 

發

甚么

LONGINES 大質牌拾個受领 瑞西製最高級時計

関西學院ゲリークラ

(時(里)お加温蔵(時)(里)お加温蔵

福間高献曲(イ)いと一郎(小宮智)(中)子守県(小) 東洋の頃々(中)(こ) 東洋の頃(東
(・) 東洋の頃々(中)(一) 東洋の頃々(中)(一)

111)州國國技能より第(東)奢华所大相撲

何) (京城・総由) 情が疑(解説 同九時三氏分(東) 電砂鏡(解説 同九時三氏分(東) 電砂鏡(解説 日本の) (東) 電砂鏡(解説 日本の) (東城・総由)

同八時二〇分 今日の天皇見込 同八時二〇分 今日の天皇見込 年前七時五一分(東)ラギオ前母

李明明三二

堕落か成長か ②

子の家田が永びけば、それだけ樹。云ふことだつた。あの記事で、鼈 あなたは心配なさる必要はありま

さぐられながら、社長と毎日母を 突き合はせてゐるのは堪らない事

に遊びない。

あたしの家出なんか、大し

として殘存する千敷基の古墳の荒廃れる熊野の間に、祭々 上版所の西南、大同江南岸 アナウンサー 川 が泉 平護博物館長

> 文化を再瓔しつゝあるとは世 調査により常時の成多の登里 父最近に於る常代古墳の評価 な遺物が避免されて古の樂浪

を興へるに至つた。この彩宝蔵して世界の思界に一大衝動

彩筐其の他の遺物といもに、移建され、銀内に陳列された

**業浪文仏の輩さを観者に跨り** 

| 一月十四日 | 一月十四日 | 一月十四日 | 一月十四日 | 一月十四日 | 同窓連線支店 | 回窓連線支店 | 回窓連線支店 | 一月十四日 | 回窓連線支店 | 一月十四日 | 回窓連線支店 |

卷 山 行 (急行) 時間面出行

答為原語中生平台

院里、大淵芝、大山 常山丸毎日往塩

商業登記公告

城郡田帆 代理店 北鮮 画船組

史上顕著なる事質であり、

の漆器或は七頭に及ぶ木馬山

態酸島急行

是代理店 是各川丸 是各川丸

20 尼崎浜船出駅

本語行為語語語母日午後

馬由行(急行)毎日硬切

漁郷の選出である。 常時末即 群は、今を去る二千年の背、 渡土さながらの文化の華が映 拠武帝によつて設置された祭 の観鑑調査は大正五年以来行 起に及う選組古墳中でも昭和 はれ来たもので、既に六十餘 人間知の とである。 楽浪古墳

「一川田県代理店田舎海湾鉄路路」 日本海丸 二月四日 日本海丸 二月四日 明 海 丸 一月十一日 明 海 丸 月廿十日 明 海 丸 月廿十日 明 海 丸 月廿十日 明 海 大 月廿八日 天 海 丸 月廿十日 天 田八郡太行 名池巻行 大田八郡太行 名池巻行 大田八郡太行 名池巻行

**震興里** 張所

(二川出東代型店 ) (三川出東代型店 ) (三川出東代地)

信用机 代理店 一一

滴

の力づよい榮養

ORINAGAS DENSED S

社會式株乳煉汞森

曲出机 代理店戶 一次 海 丸 丸 丸 丸 丸

が 城 支 で 南船株式會 四三十百一只

Ħ

3

魩

ġ,

本一年6月 1月十七日中朝時代 「東京」 1月十七日中朝時代 「東京」 1月十七日中朝時代 村道號 1月十七日中朝時代 村道號 1月十七日中朝時代 村道縣 1月十七日中朝時代

口



(子) 社會見學











樂浪古墳を訪

蒙水 行(急行) 無且弱人時 

南語・〇一番(原族・治典)

京縣地廣州出張所 商業登記公告



٩

Ø.

Ĝ

園祭禮信仰記

一日政語するのは四段目の正常

爪先鼠の経である

機能、無影主、三津収子、送田一議機条機信仰記は中村研究。開告

安兵衛東下り

担吾大有内蔵之動閑居の集

加紅三郎一座

信長記と云つたが後に信仰記と歌

大ら内蔵之節の山科の閉島に、

のみか、連夜の避害の有機に、業つまでも内容と助が腕をあげない

万(里) 國足

可是多是因











